

プレスリリース

2018年11月7日

メディアリンクス ネットワークマネジメントシステム ProMD EMS 日本語版 を発表

株式会社メディアリンクス（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 ジョン・デイル 東証ジャスダック 6659 以下メディアリンクス）は、2018年11月14日から16日に幕張メッセで開催される「InterBEE 2018（第54回）2018年国際放送機器展」（映像制作/放送関連機材部門 /ホール3 /3309）において、ネットワークマネジメントシステム「ProMD EMS システム日本語版」を発表します。

ProMD EMS システムは、メディア伝送用ネットワークでの運用管理のビジュアル化、容易化、ネットワーク内の機器のリアルタイム監視およびトラブルシューティング等が可能な、ネットワークマネジメントシステムです。メディア伝送ネットワークを管理するオペレータは、経路設定時の IP アドレス、VLAN 等のパラメータの設定作業、伝送帯域のチェック等の作業から解放されます。また、ネットワーク内のすべての機器とその状態をグラフィカルに表示するトポロジービュー他のメディア伝送用に最適された GUI により、オペレータはネットワークの状態、配信経路の状態を容易に把握する事が可能で、サービス目的（ビデオ送信など）に応じて様々な機器の定義と配信経路の設定を簡単に行う事ができます。

今年ロシアで開催された世界的に有名なサッカーイベントでも採用され、各スタジアムから IBC に送られる全てのメディアフィードの状態を設定、監視するために利用されました。同様に、あらゆる IP 伝送ハードウェア、サービス、および IP ネットワークへの接続のトラブルシューティング管理にも使われました。

ProMD EMS システムは、これまで英語版のみでしたが、日本語版の発売により、日本国内のユーザーが、メディアリンクスの IP 伝送ソリューション「MD8000 シリーズ」や IP ビデオルータの「MDX シリーズ」、ネットワークエッジデバイスの「MDP3000 シリーズ」、さらに関連する LAN/WAN ネットワークなどの機器を利用する際に、ProMD EMS が誇る高いシステム性能を、より簡単にストレスなく活用いただけるようになりました。

【株式会社メディアリンクスについて】

メディアリンクスは、世界中の最先端技術に放送局や通信会社に、4K、HD / SD ビデオ、オーディオ、データなどを IP によって伝送する製品とソリューションを提供しています。2014年には、JPEG2000 (J2K) 相互運用の標準化と製品化の貢献により、エミー賞を受賞しました。

<http://www.medialinks.co.jp/>

以上

本件に関するお問い合わせ 株式会社メディアリンクス IR 広報室 044-589-3440